



医療法人財団
愛泉会

愛知国際病院 | 老人保健施設 愛泉館



2021年 秋
vol.102

みやみやま

特 集

ハイブリッドリハビリ

西洋・東洋の施術を ベストに組み合わせ

いつもを、ずっと。

Case 3 リハビリで自宅へ復帰



西洋・東洋の施術を ベストに組み合わせ

愛知国際病院では創設時から東洋医学を導入しています。現在は西洋医学と組み合わせ「ハイブリッドリハビリ」を地域包括ケア病棟で提供。リハビリと体を動かす際の痛みや辛さを軽減する鍼(はり)治療を組み合わせ、運動機能や認知機能の向上に力を注ぎます。

西洋医学

リハビリ

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士



東洋医学

鍼(はり)治療

鍼灸師



チーム一丸となって
取り組んでいます!



鍼治療とは

「鍼(はり)」を用いて、体の表面にある「経穴(つぼ)」に物理的な刺激を与え、自然治癒力を促進させ、免疫機能や鎮痛機能を高める方法です。肩こり・腰痛などの筋肉の痛みやコリを和らげたり、女性の足腰の冷えの原因といわれる血液の循環も改善します。

当院の特徴

- 「刺さない鍼」も採用しています
- 近赤外線治療器「スーパーライザー」

今年導入



体の深部まで届く近赤外線(あたたかい光)で血流の改善や、自律神経を正常な状態に戻す治療器です。

愛知国際病院 | 地域包括ケア病床のリハビリ(一例)



創設時から東洋医学に着目し「ハイブリッドリハビリ」を確立

病気の原因である細菌を根絶したり、患部に直接アプローチしたりする西洋医学に対して、自律神経や「気」の流れに働きかけて体の免疫力を高める東洋医学。当院では「鍼で症状が良くなった」という患者さんの症例を活かし、従来のリハビリと鍼治療を組み合わせ「ハイブリッドリハビリ」を確立しました。

「ハイブリッドリハビリ」では、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、鍼灸師がチームとなり、患者さんの状態に合わせた治療プログラムを医師の指示のもと、組み立てます。また鍼が苦手な患者さんには、鍼治療と近い作用をもたらす近赤外線治療器(左頁参照)を活用します。

鍼治療で筋肉の緊張をやわらげて血流を良くすることでリハビリの効果が出やすくなると考え、地域包括ケア病棟での積極的な取り組みを始めています。

愛知国際病院が提供するハイブリッドリハビリ

こんな方におすすめ

- 骨折後の痛みや筋肉のこわばりがある
- 脳梗塞の後遺症がある
- 全身的に機能が衰えている
- 慢性的な痛みによる心身機能低下が見られる



脳梗塞リハビリセンター
〒460-0003
名古屋市中区錦3-23-18
ニューサカエビル 8階
【TEL】0120-251-108

こんな専門施設も! 脳梗塞リハビリセンター 鍼+リハビリで8割が改善

2014年の開設当初から鍼灸をリハビリに取り入れ、10万回以上の施術を積み重ねてきました。週2回「鍼灸・リハビリ・トレーニング」を組み合わせたプログラムを実施後の改善率は8割以上です*。まず鍼灸で痛みや固さにアプローチすることで「リハビリが効率的にすすむ」というのがスタッフおよびご利用者さまの実感です。生活期リハビリの選択肢の一つとして、お互いにより良いリハビリサービスを目指していきましょう。

*日本脳卒中学会発表「生活期にある脳卒中患者に対する鍼灸とリハビリテーションの効果の検証」より



左から理学療法士の田中 かつみさん、藤森 眞一さん、鍼灸師の玉川 佳裕さん

機能回復のため入院

体力が落ちて歩けなくなったら
入院して機能を回復。
ここは私のベースキャンプです。

藤森 眞一さん(70歳代)

夫婦で二人暮らし。両下肢の不全麻痺、肩関節などに疼痛があり、訪問リハビリと訪問マッサージを受けながら機能維持に努めていましたが、コロナ禍で施術を受けることが困難になりました。機能維持と改善を目的に今年6月から8月上旬まで入院し、リハビリを集中的に行いました。

玉川 藤森さんのおつきあいは15年以上になりますね。
藤森 ヘルニアの手術後、後遺症に悩むようになり、鍼治療もできる病院を探して見つけたのがここでした。
田中 最近2年に一度くらいの間隔で入院もされていますね。
藤森 大きな病院で治療入院すると、入院中に体力がガクッと落ちて歩けなくなってしまう。あるいは寒い冬に、足のしびれが強くなり立ち上れなくなることも。そんなとき、ここへ入院してリハビリを続けることで、体の調子を整えてもらいます。
田中 藤森さんは家でもストレッチやリハビリを熱心にされていますし「もっといい方法はないか」と調べて、ご意見もいただきます。一緒に良いプログラムを作り上げていけるのがいいですね。
玉川 今回、新たにスパーライザーを鍼治療に取り入れましたが、いかがでしたか。
藤森 近代的な治療機器を鍼治療

と合わせるプログラムは初めて。いろいろなことを皆さんが試されるのは、患者を思っていること。病気だけではなく患者の生活全般を見てくださる。家の間取りまで考えて診療やリハビリをしてくださるのはありがたいですね。
田中 私たちも藤森さんへの施術を通して「リハビリはこうでなくてはいけない」という概念が消えました。例えば歩行訓練についても藤森さんの下肢の機能を考え、生活上に重要な「横歩き」を重視しました。
藤森 ここに入院してリハビリすれば調子が良くなってまた家に帰れる。私にとってベースキャンプのような場だと思っています。

藤森さんのリハビリプログラム

- 歩行** 自宅の間取りを想定した歩行、段差昇降の訓練
- 鍼治療** 主に下肢の血流改善のため、鍼とスパーライザーを活用
- 肩の調整** 歩行の支えとなる肩甲骨の可動性を向上
- 飲み込み** 嚥下機能を確認し、入院中の安全な食形態を提案



左から鍼灸師の神谷 陽歩さん、伊藤 女里子さん、作業療法士の門田 亜紀さん

圧迫骨折で入院

圧迫骨折で一時は寝たきりに。
入院中のリハビリのおかげで
以前より元気になりました。

伊藤 女里子さん(70歳代)

娘さんと二人暮らし。昼間は家事全般を引き受け、カラオケ教室に元気に通っていましたが、昨年8月、腰椎圧迫骨折のため痛くて起き上がれなくなり入院。ハイブリッドリハビリで歩行能力などが改善され、活動性も向上して意欲的になり、1カ月後には元気に退院されました。

神谷 これまで大病をしたことなかった女里子さん。圧迫骨折はお辛かったですね。
伊藤 腰の痛みが強くて、靴を履くこともトイレに行くこともできず、入院するまで不安でした。
門田 入院2日目から、コルセットをはめた状態でリハビリを始め、少しずつ日常動作ができるようになっていきましね。
神谷 筋肉の緊張をやわらげるよう、リハビリ前に鍼治療も施しました。首が前に曲がる「首下がり」症状で歩行訓練に支障がありましたが、鍼によってスムーズになったのは良かったと思います。
門田 娘さんから伊藤さんは歌が趣味と聞いて、入院2週目には歌もリハビリのプログラムに取り入れられましたよね。立って歌うことは下半身のリハビリになりますから。
伊藤 コロナが広まるまではカラオケ教室に通っていたので、歌うことで元気になりました。
門田 いいお声をされていてピッ

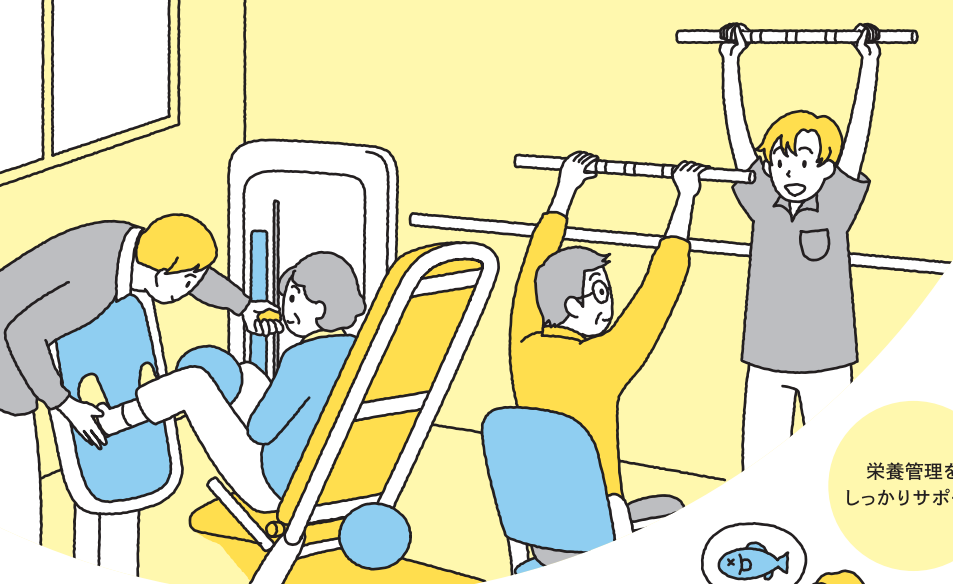
クリでした(笑)。
伊藤 発表会で舞台に立ったこともあります。また機会があれば、今度はいい姿勢で舞台に立ちたい。そう思って毎日リハビリを頑張りました。
神谷 入院期間は長かったですか。
伊藤 そうでもないですよ(笑)。家にいると昼間は一人でも入院中はみなさんがいろいろなリハビリをしてくださったので、毎日賑やかで楽しかったです。
神谷 退院されてからも月2回、鍼治療に通っていただいています。鍼はいい感じですか。
伊藤 気持ちいい感じがします。首下がりが元に戻らないよう、これからも鍼は続けたいですね。



伊藤さんのリハビリプログラム

- 歩行** 歩行安定のためのバランス訓練
- 鍼治療** 首下り症状に対する頸部筋の緊張緩和を目的に鍼治療を導入
- 発声** 趣味の歌謡を取り入れて精神機能面にもアプローチ
- 飲み込み** 食事の飲み込みについて評価





栄養管理を
しっかりサポート

退院後
デイケア (老人保健施設)

お一人おひとりの状態に合わせて、活動の幅が広がるようなプログラムをデイケア(通所リハビリテーション)では提供できます。特に、退院直後は通常より長い40分間の個別リハビリを行います。医師や理学療法士など専門職が体調や身体機能をチェックし、運動面だけでなく安全に生活できる動作や環境についてもアドバイスします。例えば、ご自宅での入浴についても安全な方法を考えます。(老人保健施設 愛泉館 支援相談員)



退院後
かかりつけ医

退院後は、自宅近くのかかりつけ医が健康管理を継続。生活で不安なことはケアマネジャーに相談し、診察に付き添ってもらうこともあります。専門的な検査が必要なときは紹介状を書いてもらって愛知国際病院を受診するなど、主治医のダブル体制でC子さんを見守ります。



お変わり
ありませんか？

入院中
ケアマネジャー

退院後のサポート体制を整えるのがケアマネジャーの役目です。入院中にリハビリスタッフから日常生活の注意点や退院後のリハビリ、身体機能に合った福祉用具などを確認したうえで、体力維持に必要なデイケア、訪問リハビリを検討します。また食事、入浴、買い物などの支援を受けられる介護サービスについても調整を進めていきます。さらに、自宅の生活動線をご家族と確認し、福祉用具の利用や住宅改修工事などを提案しながら、一人暮らしでも安心して過ごせる環境を整えていきます。(指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ケアマネジャー)



C子さん(71歳)

ケース紹介

徒歩10分の所に住む娘夫婦にサポートしてもらいながら一人暮らし。肺炎で入院し、退院後は施設に長期入所する予定だったが、本人の希望で「自宅に帰る」ことを目指して入院中はリハビリに励んでいる。



一緒にリハビリを
頑張りましょうね！

ケアマネジャー、訪問看護師、リハビリスタッフが
情報交換を行って、C子さんに最適な支援を用意

お困りごとを
一緒に考えて
いきます



入院中
退院支援

入院時から退院後の生活を見据えて、階段、浴室・トイレなど自宅の間取りを想定した個別のリハビリを行えるよう、担当のケアマネジャーさんとも協力しながら進めていきます。また、食事や着替え、薬の管理など日常生活についても、ご家族の支援状況を確認し、必要であれば支援体制を整えます。私たちが大切にしているのは、患者さんが退院してふだんの生活に戻ってからも、継ぎ目なく支援が続くこと。訪問看護師や地域の担当者とも情報交換を行い、多職種が関わりながら患者さんを見守ります。(愛知国際病院 退院支援看護師)



安心して自宅へ帰るための取り組み

C子さんのケース



愛知国際病院は「在宅療養支援病院」として、退院後にご本人とご家族が安心して生活できることを大切にしています。C子さんは、かかりつけ医による健康管理のほか、当院での定期検査、デイケアでの運動、ケアマネジャーのサポートを利用しながら、これまでと同じような生活スタイルを維持することができています。

高齢で一人暮らしだけど退院後は自宅に戻りたい
高年齢で一人暮らしの場合、入院治療後は、大事を考えて施設などに入所して在宅復帰を目指すケースも多くあります。肺炎で入院したC子さんも、ケアマネジャーを交えたカンファレンスで、退院後は施設への入所が決まっていたところ。ところが入院4日後、病室で点滴交換をしていた看護師に「本当は退院後は家に帰りたいの」とC子さん。心中を察した看護師が、病棟の退院支援看護師に相談すると、すぐさまケアマネジャーやリハビリスタッフを含めたカンファレンスが再度開かれ、娘夫婦の協力も得て、C子さんの自宅の間取りなどを確認し、実際の生活環境を想定したりリハビリプログラムが用意されました。
「お母さん、リハビリを頑張ってお家に帰ろうね」。娘さんの言葉に目を輝かせるC子さん。その日からC子さんの個別リハビリがスタートし、2カ月後にはC子さんの希望どおり自宅に帰ることができました。

※介護保険サービス

私は普段、「自分も相手も全肯定・全受容したい。一人ひとりに神を見たい」と意識しています。人は自分に対するように他人にも対するので、自分に対して「こうでなければいけない」と限定・否定している部分を相手に見つけると、その相手まで否定してしまいがちです。

かつて自分を責める性格だった私が、大きな「癒し」に包まれた27年前の体験談を紹介させていただきます。

それは友人に誘われて参加した、サイババというインドの聖者に会うツアーでの出来事。旅の中間、バジャン(サイババが高い椅子に座って参加者を見ながらインド音楽に合わせて手でリズムを

取っている)という場で、サイババを初めて目にした私は思わず「自分はいっぱい人を傷つけてきました。どうか許してください」と心の中で訴えました。すると「わかってるよ」と限らない慈愛のまなざしでうなずいてくれました。「えーっ」「わかってるんだ」と直感した私は、さらに思いを心の中で伝えると「わかってるよ」と再び頷いてくれました。ずっと永遠の昔から見守ってくれていたんだ」そう思ったとたん、涙があふれてきました。それからというもののアシラム(※)にいる間中、涙が止まりませんでした。

このような経験をしてから「あのまなざしで自分自身を癒



Next Doctor >>> 内科、訪問診療医 宮崎 雅先生です。お楽しみに!

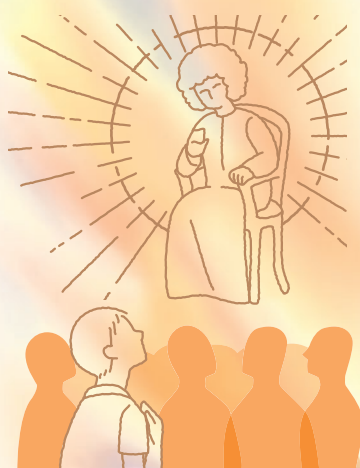
Dr. ひだまり日記

リレーでつづる

サイババとの出会い

内科 松本 健

※ヨガの修行をする場



していききたい、他人にもあのまなざしで出会っていききたい」と思うようになりました。人はこうして人を癒すことができるのだと確信しました。

自分を全肯定・全受容する歩みの中で、生まれて初めて他者から全肯定・全受容していただいた決定的な体験でした。

季節のトリビア

牛乳の味は季節でちがう?

「空高く、馬肥ゆる秋」。秋は食欲の増す季節ですが、それは牛たちも同じ。たっぷり牧草を食べて栄養を摂ることで、牛乳もコクが増していきます。特に、春先に出産を控える牛たちは、厳しい寒さに耐えようと、秋から冬にかけて脂肪をしっかりと蓄えるので、より牛乳が美味しくなるといわれています。一方、牛たちは人と同じで暑い夏が苦手。牧草を食べる量が減る一方、水をたくさん飲むため、牛乳はさっぱり味になるのだとか。

ビタミンA、ビタミンB2、ミネラルのほか、ホエイたんぱく質も多く含まれます。ホエイたんぱく質は、病原菌の増加を抑えるラクトフェリン、筋肉に欠かせない必須アミノ酸が補給できるすぐれもの。育ちざかりのお子さんはもちろん、高齢の方も身体機能の低下を防ぐために積極的に牛乳を飲むことをおすすめします。



ホスピス 読む 入院案内

「食事」について

ホスピスでの食事は患者さんにとって必要な栄養を考えるだけでなく、食事の時間を楽しめるように目で見えて食欲が出るメニューを心掛け、口当たりの良いものを小鉢などに入れて少量ずつ提供します。なお、差し入れに制限はありません。料理の温めなどが必要な際は、お気軽にお申し出ください。

嗜好

管理栄養士が患者さん一人おひとりのお部屋を訪ね、食事についてご希望をお伺いします。できるだけお好みのメニューや味付けを楽しんでいただけるよう工夫し、必要に応じて栄養補助食品も提供します。



嚥下

飲み込みづらく食事への不安があるときは、料理に「とろみ」を加えたり、ゼリー状にしたりして形態を変えることで患者さんの負担を軽減。さらに言語聴覚士と協働し、口から食べられるように支援しています。



白身魚の照り焼きソースのメニュー

お酒

お部屋でアルコールドリンクを楽しむこともできます。好みの酒類をお部屋に持ち込んでいただけますので、ご希望の場合は遠慮なくお申し出ください。熱燗をご希望の方はスタッフがあたためます。



食べられなくても、味わうことを楽しんでいただけたら。

たとえ飲み込みができなくても、舌で食事を味わうことで、患者さんの表情が明るく変わることがあります。だからこそ私たちスタッフは、患者さんが少しでも好きな食事を楽しめるように工夫しています。例えばコーヒーやお酒をスポンジや綿棒に浸して味わっていただいたり、ステーキを飲み込みやすい患者さんにお肉を噛みしめることで楽しんでいただいたり。食べられなくても、味わうことを少しでも楽しんでいただける時間を提供したいと考えています。

Message For family | ホスピス看護師より

言葉にならない思いを受け取りながら日々のケアにつなげています

ホスピスへ入院される方の中には、お話をすることが難しかったり、自分の思いをうまく伝えられなかったりする状況の方もいらっしゃいます。そういった時には、ご家族のお話をうかがうことが患者さんを知る第一歩になると感じています。ご家族で行った旅行の話や、ご家族を大切にされてきたエピソードをお聞きすると、患者さんに一歩近づけた気持ちになります。元気に過ごされていた時の写真を見せていただくと、患者さんのまとう雰囲気や人となりを感じることができます。ご家族の言葉や思い出を通して、患者さんご本人の言葉にならない思いを受け取って、ケアにつなげていきたいと思っています。



ご家族からのお話は、患者さんを知る第一歩



思い出のお写真が語りかけてきます

- 訪問対象エリア
- 日進市
 - みよし市
 - 東郷町内の全域

※その他の地域はお問い合わせください

お問い合わせ

地域医療連携室 相談窓口
☎0561-73-9179

【受付時間】月～金曜 9:00～17:00
土曜 9:00～12:30

当院は併設の訪問看護ステーションえまいと協力して、24時間365日体制で在宅療養生活を支えています。最近、コロナ禍で受診を控えがちなお高齢の方や、運転免許証を返納して通院が困難になった方からのお問い合わせが増えています。定期的に医師が訪問することで、日ごろの健康管理のほか、病状の急変にも対応いたします。お気軽にお問い合わせください。

訪問診療

通院困難な方の
在宅療養生活を
サポート

ホスピス

市民公開講座で
講演をします

日進市の在宅医療・介護連携支援センター「やまびこ日進」が主催する市民公開講座でホスピス職員が講演に参加します。施設、ホスピス、ご自宅などで大切な方の看取りを体験されたご家族さまのお話を中心に、医療者の話も交えてお届けします。入場無料、事前申し込みが必要です。ご希望の方は左記までご連絡ください。

愛知国際病院

コードブルー訓練を実施しました

9月2日(木)、外来フロアにてコードブルー訓練が行われ、医師・看護師をはじめ多職種が参加しました。この訓練は、患者さんの容態が急変する緊急事態に発信される「コードブルー」を想定し、素早い医療提供体制を確認するためのものです。「あなたの力が命を救う」をテーマに、容態の急変時にどのように対処するか、救命に必要な物品がどこにあるかなど、実際に動きながら確認しました。AED使用時の注意点などを確認し、心臓マッサージ訓練を行うなどして救命の手順も学びました。「いつ何があっても、緊急時にもまず助けを求めて何人か集めること、AEDの装着も積極的にに行いましょう」と太田院長は呼びかけました。



定期的な訓練を通じ、いざというときに慌てず対応できるスキルやチーム力向上に努めています。

みんな、
どうしてる!?

リアルに職場アンケート

お題 家で常備している
防災用品は何ですか?



- 1位 飲料水・保存食
- 2位 照明器具・電池
- 3位 非常用トイレ



- 4位 スリッパ・ヘルメットなど
安全用品
- 5位 ドライシャンプー・
からだふきシート
- 6位 家庭用非常電源

自然災害による被災経験のある方は約3割にのぼるそうです。やはり災害を自分事として備えることが大切。備蓄といった「物の準備」も必要ですが、緊急の連絡先や手段をあらかじめ決めておく…など、もしものときに慌てることを少しでも減らしておきましょう。スマートフォンは災害時に活躍する機能も充実しています。面倒がらず、災害に備える準備の一環として慣れていくのも良いかもしれません。

医療と介護の相・談・室

～Cure & Care～



Cure
～医療～

予防接種の前に記入する「問診票」について質問です。アレルギーなどを書く欄に、8年前に抗生剤で湿疹が出たことも記入するべきでしょうか。それ以降、症状は出ていません。わざわざ書くのは大ききかなとも思っています。



【相談者】
42歳女性

問診票は医師にとって大切な情報源。できるだけ細かく記入しましょう。

問診票は記入する欄が多くありますが、いずれも安心で安全な医療をお届けするために必要な項目です。特にアレルギー症状については、思わぬところに関連性があったり影響があったりするので、これまで服用したお薬で症状が出た場合はもちろん、食べ物のアレルギーなど、できるだけ細かくご記入ください。例えば、卵アレルギーがある方には使用できない薬もあります。どのように書けば良いかわからないときは、問診の際、医師にお伝えいただいても構いません。接種の可否、接種後の待機(観察)時間などを医師が的確に判断するために大切な情報ですので、ご協力よろしくお願いいたします。



予防接種だけではなく、いつもの受診の際にも不安なこと、分からないことがあれば、どうぞご遠慮なくお知らせください。

愛知国際病院 外来・医療安全委員会

☎0561-73-7721

【受付時間】

月・水・金曜 8:30～17:00、火・木・土曜 8:30～12:00

Care
～介護～

デイサービスを利用しながら認知症の母を介護しています。最近、認知症が進んできているのか、同じ話を繰り返したり、手伝わなければならないことが増えたりと、日々の対応に疲れてしまつて夜もなかなかぐっすり眠れません。少しでも休息できる時間がほしいです。



【相談者】
55歳女性

ショートステイを利用して介護負担の軽減を。介護者の急病時にも安心です。

介護を受けるご高齢の方、介護をするご家族の状況は各家庭によって違うものの、ご家族の負担軽減は介護における大切なポイントの1つです。そこで、介護サービスの「ショートステイ」の利用を検討してはいかがでしょうか。

ショートステイとは短期的に施設に宿泊して日常の支援や介護が受けられるサービスです。介護負担軽減のためだけでなく、仕事や冠婚葬祭、旅行などで数日間家を空けなければならないとき、介護する側が体調不良になってしまったときも利用することができます。ご利用日数や費用は要介護度によっても異なりますので、詳しくは担当のケアマネジャーにご相談ください。

ショートステイの特徴

- 1泊2日から30日まで利用可能
- 定期的な利用が可能
- 介護者の急病時は、当日からの緊急利用にも対応
- 将来的に施設入所を検討する際の安心につながる

指定居宅介護支援事業所 愛泉館

☎0561-74-1341

【受付時間】月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:30

名豆食品

日進市 | 豆腐製造・販売

こだわり豆腐を 移動販売車で 直接お届け

愛知県産をはじめとする国産大豆100%、昔ながらの製法で豆腐をつくり続けて73年。豆腐によって数種類ののりを使い分けるこだわりです。9年前「妥協しない豆腐をお客さまに直接届けたい」と移動販売を本格的に開始。日進市、東郷町、みよし市、名古屋市などを販売車で回るほか、毎月第3土曜の朝は工場前でお豆腐市も開催。名物「あつつ豆腐」はできたてに塩を振ってどうぞ！



クチコミでじわじわ
人気拡大中

Check 1 約80品目

移動販売車には、豆腐のほか豆腐総菜、豆乳スイーツ、卵やみそなど約80品目が並びます。

Check 2

あつつ豆腐

「あつつ豆腐」は火・木・土の8~12時の限定販売。完売しだい終了です。



走るお豆腐屋さん
できたてをお届け



お気軽に声をかけて
ください



Check 3

気さくな
ドライバー

移動販売車のドライバーは同じ曜日を担当。常連さんと話が弾みます。



長久手「あぐりん村」、大府「げんきの郷」など直売所でも販売。工場前「お豆腐朝市」は第3土曜の朝9時開店。

株式会社 名豆食品(めいとうしよくひん)

〒470-0124 愛知県日進市浅田町茶園9-14

【お問い合わせ・ご注文】0120-255-102(水曜・日曜を除く 8:00~16:00)

【営業時間】8:00~16:00 【定休日】水曜、日曜

【駐車場】あり

移動販売先

日進市、東郷町、みよし市、豊田市、

名古屋市ほぼ全域、春日井市、

瀬戸市、尾張旭市、豊明市、刈谷市

※各地域を販売する曜日・時間帯についてはお問い合わせください。ご希望があればご自宅を訪問します。

表紙のイラスト

キャンパスでの私

名古屋学芸大学 メディア造形学部 2年 金子 梨聖さん

自主性を重んじる雰囲気がある名古屋学芸大学。授業は教わったことをなぞるのではなく、自分から動いて調べ、形にするスタイルです。先生は私のしたいことを読み取って、どうすれば効果的になるのか明確にしてくださいます。同級生と課題の制作をしているとき、ふと浮かんだお互いのアイデアを合わせたら、一人では思いつかない世界が生まれることもあります。キャンパス、先生、友人、ここには学びがあふれています。



メディア造形学部棟



賛助会員募集の お知らせ

アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために是非ご協力をお願いいたします。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

【①郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757

【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できましたら、5口以上でお願いいたします)

編集後記

あらためて考えてみると、病院は多種多様な専門家が集まっている場所だな、と思います。ではわたしは?患者さんやご家族を想う専門家と共に歩む「ジェネラリスト」を目指してはどうだろう。時には水になったり油になったり、中を見たり外を見たり。専門家じゃないから気づくことがあるかもしれない。まずは文具具店でペンやノートなど「レバレッジできるアイテム」を物色。モノに頼りたくなるようでは、道のりは長そうです。(諸石)

●これまでお寄せいただいているご意見・ご感想、大変感謝いたしております。今後ともよろしく願い申し上げます。



【医療法人財団 愛泉会】

- 愛知国際病院 ■ 老人保健施設 愛泉館 ■ 指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■ 日進市東部地域包括支援センター
- 訪問看護ステーション えまい ■ 住宅型有料老人ホーム カナン 【関連施設】AHI(アジア保健研修所)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 <http://aisen-kai.jp/>

医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま102号」発行日:2021年10月1日 発行人:井手宏 編集発行:法人だより委員会 編集長:近藤正嗣

※無断で複製、複製、転載することを禁じます。



お問い合わせ

医療について ☎0561-73-9179 (地域医療連携室) 介護について ☎0561-74-1300 (日進市東部地域包括支援センター)

【医療・介護についての受付時間】月~金曜 9:00~17:00 土曜 9:00~12:30